

消防団の制度について

消防団協力事業所表示制度

「消防団協力事業所表示制度」とは、事業所の消防団活動への協力を通して、地域防災体制がより一層充実されることを目的としています。認定を受けた「消防団協力事業所」は、取得した表示証を事業所に提示できるほか、自社ホームページなどでも広く公表できます。



「消防団協力事業所表示制度」表示マーク▶

学生消防団活動認証制度

「学生消防団活動認証制度」は、消防団員として活動した学生に対し、市町村長が「学生消防団活動認証証明書」を交付するものです。この証明書は就職活動の自己PRなどで活用できます。なお、本制度は大学や経済団体へ周知されています。



機能別団員・分団制度

持っている能力や技術を活かし、役割や活動を特定して参加できるのが「機能別団員・分団制度」です。災害時はもとより平常時においても、様々な活動を通して、地域に貢献することができます。

機能別団員 大規模災害団員／消防職団員OB団員

機能別分団 予防広報分団／事業所分団

消防団の主な待遇について

多くの市町村で年額報酬(数万円程度)や災害活動または訓練に出動した際の出勤手当(一回あたり数千円程度)などが支給されます。また、以下のような待遇もあります。

公務災害補償

消防団活動中に負傷した場合の補償制度があります。

退職補償金

一定期間以上勤務して退団した際には、退職補償金が支給されます。

被服の貸与

消防団活動に必要な被服が貸与されます。

表彰制度

職務にあたって功労、功績があった場合には、表彰されます。

消防団へ入団するには

1 お近くの消防団を探す

ホームページ上の消防団一覧から、お近くの消防団を探します。

2 消防団へ問い合わせる

入りたい消防団の連絡先を調べ、電話・メールなどでお問い合わせください。

3 あなたも消防団員に！

お問い合わせ先の案内に従い、入団手続きが完了すれば、晴れて「入団」となります。

上記制度内容及び消防団員募集の手続などについては、各市町村ごとに定められていますので、居住地(または勤務地)の市役所・町村役場または最寄りの消防署にお問い合わせください。

[お問い合わせ先]

消防団に関する詳しい情報はWEBで <https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/>



@FDMA_JAPAN

FDMA 総務省消防庁
住民とともに Fire and Disaster Management Agency

FDMA 総務省消防庁
住民とともに Fire and Disaster Management Agency



わたし、街を守る人。 消防団員募集

今、消防団には、
女性のチカラが
求められています。



消防団について

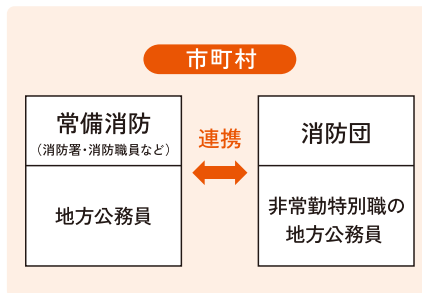
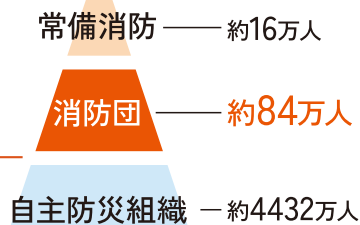
消防団は、市町村の非常備の消防機関であり、その構成員である消防団員は、他に本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。



消防団員と 消防職員の違いは？

消防団員は、他に本業を持っており、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動等を行います。消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員です。一方、消防職員は、専任の職員として、消防本部や消防署に勤務しています。

消防機関
消防長の所轄の下、管内全域で活動



消防団の活動について

消防団は、消防組織法に基づき、全国の各市町村に設置されている消防機関です。自分の仕事と両立しながら、地域防災の担い手として、住民の安心・安全を守る重要な役割があります。

平常時の活動

消火・防災訓練

火災現場での活動を想定した訓練(放水訓練等)を行っています。また、各地域で開催される防災訓練にて、自主防災組織等への訓練指導等を実施しています。



救命講習会

万が一に備えて、救急車が到着するまでの応急手当方法や、AEDの使い方などを指導する講習会などを行っています。



防火啓発活動

各家庭を訪問しての防火指導、幼稚園などでの防火教育等の啓発活動を行っています。



災害時の活動

消火活動

火災発生時には、自宅や職場から現場に駆けつけます。消火活動、後方支援など、その場に応じた活動を行います。



搜索・救助活動

大規模災害発生時等に地域をよく知る立場から、他機関と連携をとって、搜索・救助活動、避難誘導を行います。



水防活動

台風などの風水害の際は、河川の水位の警戒、土のうづくり・土のう積みのほか、排水、浸水防止などに迅速に対応します。



ここがポイント!

- 1 働きながらも地域に貢献できる!
- 2 参加いただきやすいさまざまな制度がある!
- 3 男性・女性・学生問わず活躍の場がある!

職業：介護支援専門員 | 林 洋子 新潟県新潟市消防団 中央方面隊(ひまわり隊)



大好きな街を守る。
誰かの役に立てる。
消防団は、わたしの居場所。

女性にもできる 幅広い活動

介護施設でケアマネージャーをしながら「ひまわり隊」という女性消防団に所属しています。消防団のPR活動や地域の方々への救命指導など幅広く活動しています。地元のJリーグの試合にもお邪魔して入団促進をアピールするイベントも行いました。



きっかけは 友人からの誘い

消防団に入っていた友人から、地域のために活動していると聞いて入団を決意しました。自分の周りの限られた人だけではなく、もう少し広い範囲で誰かの役に立てたらいいなと思っていたからです。制服のカッコ良さもポイントでした。



産休から消防団に復帰

今年、産休を終えて消防団に復帰しました。家庭と仕事と育児と消防の両立は大変ですが、防災に関する講習会の講師や、自宅訪問等といった短時間の活動に限って参加させていただくようにしています。融通をきかせてくれるから助かっています。



地域を守る一つの力に

高齢者の方のご自宅を訪問して防火の呼びかけなどをしていると、私自身が「地域を守る一つの力」になれているんだと実感します。友人や家族に対しても、積極的に防災を呼びかけるような意識が自然に芽生えました。



人のために何かを やりたい

本質的な部分だと思うのですが、やっぱり人のために何かやりたいという想いがあるんです。家庭でも職場でもない場所で誰かの役に立っているということが、消防団を続けられる理由なのだと思います。



学びと出会いがある

消防団は、普通の暮らしでは知ることのできない防災の知識や、出会うことのできた人たちとたくさん出会えます。気さくであたたかく誰でもウェルカムな雰囲気なので、まずは活動を見に来てほしいです。

